

病院報告の概況

1 在院患者数

平成 27 年の年間の在院患者延数は 4,721,218 人（前年 4,784,112 人）で、新入院患者延数は 109,996 人（同 108,067 人）、退院患者延数は 109,982 人（同 108,238 人）である。1 日平均に換算して在院患者数を見ると 12,934.8 人（同 13,107.2 人）で、前年に比べ 172.4 人減少している。

一日平均在院患者数を病院の種類別にみると、一般病院では 10,530.4 人（総数の 81.4%）で、前年の 10,634.3 人に比べ 103.9 人減少し、精神科病院では 2,404.4 人（同 18.6%）で前年の 2,472.9 人に比べ 68.5 人減少している。

また、これを病床の種類別にみると、一般病床では 5,154.1 人（総数の 39.8%）で、前年の 5,226.0 人に比べ 71.9 人減少し、精神病床では 3,771.5 人（同 29.2%）で、前年の 3,860.4 人に比べ 88.9 人減少している。また、結核病床では、22.6 人（同 0.2%）で前年の 22.7 人に比べ 0.1 人減少している。

なお、療養病床では 3,986.7 人（総数の 30.8%）で、前年の 3,998.1 人に比べ 11.4 人減少している。

2 外来患者数

平成 27 年の年間の外来患者延数は 3,873,068 人（前年 3,956,147 人）である。1 日平均に換算すると患者数は 10,611.1 人（同 10,838.8 人）で、前年に比べ 227.7 人減少している。

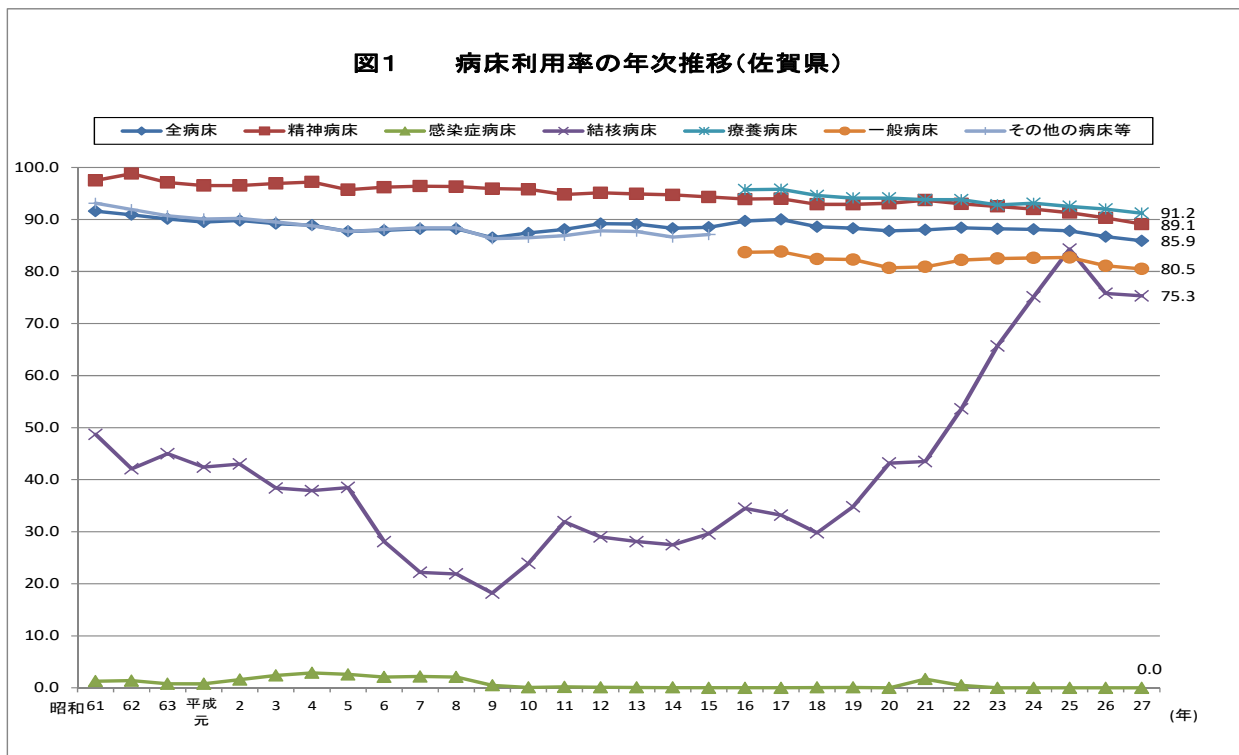
一日平均外来患者数を病院の種類別にみると、一般病院では 9,912.3 人（総数の 93.4%）で、前年の 10,137.5 人に比べ 225.2 人減少し、精神科病院では 698.8 人（同 6.6%）で前年の 701.3 人に比べ 2.5 人減少している。

3 病床利用率

全病床における病床利用率は 85.9%（前年 86.7%）で、前年に比べ 0.8 ポイント減少している。

病床の種類別にみると、療養病床における病床利用率が 91.2%（同 92.0%）で最も高く、次いで精神病床が 89.1%（同 90.3%）となっている。

保健所別では、鳥栖保健所が 89.8%と高く、佐賀中部保健所が 83.7%と低くなっている。



（注）その他の病床等は平成 16 年から療養病床と一般病床に分けて表示している。